

令和５年度公益財団法人大阪狭山市文化振興事業団事業計画書

（１）公益目的事業

本事業団は、大阪狭山市文化会館運営の指定管理者指名を受け、その責務を全うするにあたり、施設運用を計ると共に大阪狭山市の文化の振興に寄与し、潤いと活力に満ちた市民生活の充実と豊かな地域文化の創造を目指し、ＡからＦまでの事業を行います。事業内容の詳細は、別表１に記載しています。

- Ａ．あらゆる立場の市民が質の高い芸術作品に触れ、それを享受し、自己の文化・芸術に対する指向性を啓発する機会を提供する鑑賞型事業
- Ｂ．優れた芸術作品を創造し、発信する創造型事業
- Ｃ．市民の文化芸術活動を振興する市民参画型事業
- Ｄ．文化芸術を振興するための教育普及型事業
- Ｅ．市民の積極的な文化芸術活動を推進するための地域文化活動支援事業
- Ｆ．市民の文化芸術活動を推進するための基盤整備事業

２．施設利用事業

（２）収益事業等

地域の文化芸術の発展に資する事業を行います。事業内容の詳細は、別表２に記載しています。

別表 1

(1) 公益目的事業について

A. あらゆる立場の市民が質の高い芸術作品に触れ、それを享受し、自己の文化・芸術に対する指向性を啓発する機会を提供する鑑賞型事業

自主事業（定款第4条第1項第1号に該当）

【事業概要】

演劇・音楽・舞踊・古典芸能等、古典から現代作品に及ぶ幅広いジャンルの公演を行います。

【具体的な事業】

ア. 人形劇団クラルテ SAYAKA 人形劇場

人形劇団クラルテによる親子向け企画。人気絵本作家の佐野洋子原作の「ねえとうさん」「だって だってのおばあさん」を上演。上演前に人形作りワークショップも実施します。

イ. さやか寄席 桂米朝一門会

当ホールの春の定番事業。桂南光、桂米團治など桂米朝一門による上方落語会。

ウ. ラフマニノフ生誕150年「田中正也&吉永哲道ジョイントリサイタル」

ラフマニノフと同じ音楽院で学んだ2人のピアニストが贈るロマン溢れる華麗で繊細なピアノデュオコンサート。

エ. 布施明 AKIRA FUSE COZY Theater 2023

日本レコード大賞受賞や紅白歌合戦出場を何度も果たし、75歳今もなお表現力豊かな歌声で圧倒的な歌唱力を誇る布施明。

シクラメンのかほり、霧の摩周湖、マイウェイなどのヒット曲から、カンツォーネやオペラ名曲のカバーをお届けします。

オ. ジャミン・ゼブコンサート

「ジャミンゼブ」とは、「楽しくセッションするシマウマ」という意味から作った造語で、ジャズコーラスを演奏ベースに色んなジャンルの楽曲をスタイリッシュに歌いこなす、男性四人組ヴォーカル・グループで、4人の内3人がハーフという異色のグループ。そのクオリティの高さ、自由な音楽性は聴く人たちに「癒し」と「元気」を与える、魅力溢れるコンサートです。

カ. 杏里 ANRI LIVE 2023 45th Anniversary

「オリビアを聴きながら」でデビュー以来、常に第一線で活躍中の杏里の45周年ライブ。CMソングや主題歌にもなった「キッツアイ」「悲しみがとまらない」などのヒット曲を歌う。

キ. 桂文珍独演会

上方落語会の重鎮、桂文珍による独演会。ユーモアたっぷりの軽妙な語りや、何人もの登場人物を巧みに演じ分ける円熟した話芸で古典落語から創作落語までたっぷりを演じる。

ク. 劇団四季公演 ミュージカル「クレイジー・フォー・ユー」

劇団四季は、当館が年間レギュラー催事として招へいしている公演で、市民の演劇・ダンス活動に刺激を与えています。

今回は、劇団四季の代表的レパートリー作品のひとつである「クレイジー・フォー・ユー」を上演。

ケ. 錦織健（テノール）・森麻季（ソプラノ）デュオリサイタル

アメイジング・ソングス ～愛と煌めきを歌にのせて～

SAYAKA クラシック新企画（第2回）。オペラ界の人気・実力を兼ね備えたエンターテイナー、錦織健と森麻季によるジョイント・コンサート。

それぞれのリサイタルとはひと味違うプログラムを2人の楽しいトークとともにたっぷりお届けします。

コ. さやか寄席「桂文枝傘寿落語会」

当ホールの恒例新春落語会。今年80歳を迎える人気落語家6代桂文枝による新春初笑いを企画中。

サ. さやか狂言会

人間国宝の野村万作、映画や演劇公演でも大活躍の野村萬斎、そして野村萬斎の息子 野村裕基を加えた親子三代による狂言公演。

当館での開催は10年ぶりで、日本の古典芸能である狂言を披露。本公演前にワークショップを開催する等、脈々と受け継がれる「笑い」の芸術を分かり易く鑑賞できるよう構成した企画です。

シ. 春風亭一之輔独演会

2023年2月に読売テレビ「笑点」のレギュラーメンバーに決定。当ホールで5回目の登場となります。

独自のくすぐりや現代的なギャグを盛り込むなど、随所に創意工夫を織り込んだ独創的な語りで、江戸落語に馴染みのない方にも満足いただける高座です。

ス. 「音楽の喜び」大フィル SAYAKA ステージ

在阪オーケストラの雄、大阪フィルハーモニー交響楽団によるクラシック音楽の様々な形を楽しむコンサートシリーズ。（オーケストラ、室内楽、ブラス、オペラ、バレエ等をテーマにした構成）

音楽とは・・・を知る通年企画です。南海電鉄ともタイアップしてのコンサートで本格的なクラシック曲からポップス曲まで広い範囲での音楽の楽しさ・音楽の喜びを様々なステージの形で地域の人達に提示し、単なる音楽鑑賞というだけでなく音楽が創造する様々な芸術（オーケストラ・室内楽・オペラ・バレエ等）を楽しんでいただきます。

セ. 村治佳織ギターリサイタル

日本クラシック・ギター界を牽引する村治佳織のコンサート。類まれなテクニックによりギター一本で奏でられる良質な音楽と癒しの時間を提供します。

ソ. 石井琢磨ピアノコンサート～ウィーンからあなたの街へ～

ウィーン在住で「TAKUー音TVたくおん」でチャンネル登録者数20万人を超え話題を呼ぶY o u T u b e r ピアニスト石井琢磨の、日本全国を巡るコンサー

トツアー。オーソドックスな古き良きクラシック音楽に主軸を置きながら、「クラシックをより身近に」をコンセプトにしたコンサートです。

タ. 福田こうへいコンサート

現在の演歌界のトップアーティストの一人である福田こうへいのコンサートを開催します。NHK BSプレミアム「新・BS日本のうた」など音楽番組にも出演するなど、人気のオリジナル曲から民謡まで福田こうへいの魅力たっぷりのステージ。

チ. 講演会（スポーツ選手）

第一線で活躍したスポーツ選手による講演会。

ツ. さやか名画座

映画館のない大阪狭山市内の映画ファンのニーズに応えるため、隔月に行うホールシネマ館。芸術性の高い海外作品や、話題の文芸作品、テーマ性のある邦画作品等を中心に当ホール独自の作品選びによる名画座です。

テ. その他

随時に新しい鑑賞物を取り上げます。

B. 優れた芸術作品を創造し、発信する創造型事業

自主事業（定款第4条第1項第1号に該当）

【事業概要】

本事業団が一から出演者の選定を行い、企画内容・曲目を決め、本事業団オリジナルブランドの公演を市民に提供します。

【具体的な事業】

ア. さやかミニ落語会

日本の伝統芸能の一つである落語の魅力を市民の身近な楽しみとして感受出来る機会を提供することを目的に、事業団自らがプロデュースし、隔月で行う上方落語界の若手・中堅の噺家による落語会です。当館の大会議室に高座を組み、より演者と客席との距離を縮めることにより、語り口や表情を間近に見ることができます。

イ. さやか寄席「吉弥 よね吉二人会」

米朝一門の人気者、桂吉弥と桂よね吉による当ホールオリジナル落語会。

ウ. ヌーベル・ボア ジャズコンサート

ジャズ・スタンダードナンバーを中心に1970～80年代のアメリカのヒット曲や映画音楽などの幅広いレパートリー、女声の優しいハーモニーと美しいメロディで歌い上げる。

エ. 南河内文化会館ネットワーク事業～南河内JAZZフェスティバル～

南河内6市の文化会館の共催による広域事業です。JAZZをコンセプトにスタンダードからコンテンポラリーまで広くジャズを取り上げる他に、昭和ポップス、映画音楽など様々なジャンルの音楽もジャズ化して取り上げ、地域文化活動催事として企画・制作するホール・ラリー形式のジャズフェスティバル。

オ. その他

その他公益目的を達成するために必要な事業を行います。

C. 市民の文化芸術活動を振興する市民参画型事業

自主事業（定款第4条第1項第2号、第3号に該当）

【事業概要】

市民の文化芸術活動を育成・支援するため、市民が実際に舞台に立ち、喜びや感動を分かち合い、更に表現力などを養う機会を提供する事業を実施します。舞台に立つ人がいて初めて劇場としての機能が発揮され、人が育ちます。本事業団自らが企画立案し、参加者募集要項の作成・指導者の選定と練習スケジュールを決定します。

本事業への参加者は、市広報誌・ホール機関誌等で募集するとともに、市民の自主的な参加意欲を啓発します。また、公益財団法人として市民の文化芸術活動を支援することが、本事業団に与えられた大きな使命であると認識しています。

【具体的な事業】

ア. さやま芸術祭

大阪狭山市内で文化芸術活動を行っている個人・団体がその活動の成果を発表する場として、本事業団が毎年、文化の日の前後20日間を芸術祭期間として当館の一定施設を市民に無償で開放し、市民の自発的な文化芸術活動の振興を図る全市民的な文化催事です。

参加部門は、舞台・展示の2部門あり、舞台部門では公演実施可能期間の範囲で参加募集し、プレゼンテーションによる選考を行います。応募者による単なる発表会ではなく、創意工夫のある企画提案内容を選定します。

（1）舞台部門

作品企画を4月から5月まで公募し、選考を6月に実施します。

（2）展示部門

○大阪狭山美術協会展

○大阪狭山書道協会展等

イ. SAYAKAキッズフェスティバル2023

当館全館を活用しての子ども向けイベント。当事業団自主制作の企画で、8年目を迎えます。スタッフたちの手作り感いっぱい、鑑賞型公演、体験型ワークショップ、チャレンジコーナー等、一日中親子で楽しめる内容です。

ウ. SAYAKAレコードサロン

CDが登場したことにより、無用の長物化したSP、LPレコード。しかし、レコードでしか味わえないアナログ録音の世界、それを愛する人たちが思い出の詰まったレコードを持ち寄り、ショートトークと共に参加者に披露。ティータイムの後はホール企画の音楽を聴くレトロな時間です。

エ. その他

その他公益目的を達成するために必要な事業を行います。

D. 文化芸術を振興するための教育普及型事業

自主事業（定款第4条第1項第3号に該当）

【事業概要】

国際化の進展や多文化共生に対応できる市民の育成や青少年健全育成の観点から子どもたちに「本物」を体験する講座・セミナー等を実施し、教育普及に努めます。

【具体的な事業】

ア. 大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部特別演奏会

全日本吹奏楽コンクールで毎回金賞を受賞する淀川吹奏楽部の特別演奏会。長年指導者として携わって来られた丸谷明夫氏が亡くなりましたが、その意志を出向井誉之氏が引き継ぎ日々練習に励んでいる。人々に何かを感じさせることに重きを置く等、近隣の中学・高校吹奏楽のクラブにも演奏の学習の場として、又、鑑賞の場として役立っています。

演奏を聴かせるだけでなく、更に楽器についてのレクチャーや演奏法などのクリニック等も取り入れたバラエティに富んだ演奏会です。

イ. 国際理解公開講座（帝塚山学院大学との提携企画）

国際情勢だけに限らず、比較文化という範囲にまでテーマの幅を広げ、様々な問題を取り上げていきます。講師は、帝塚山学院大学教授陣を中心に学内外から著名講師を招く。

新たなジャンルにチャレンジすることにより、新しい発見、イノベーションの創出を図ることで、受講者数の増に努めてまいります。

ウ. 音活アウトリーチ

演奏家を派遣し、子どもたちに楽器や生の演奏に触れさせ、幼年期に音楽の素晴らしさを感じさせる目的で行うミニコンサートです。子どもの持つ優れた感性や豊かな創造性を育むことは、将来の文化芸術への興味や意欲の醸成につながります。

エ. 平和を考える市民のつどい

大阪狭山市・大阪狭山市人権協会・大阪狭山市教育委員会が主催、本事業団が共催で行う催事です。

舞台上では平和講演や演奏会を行い、ホワイエなどではパネル展示により戦争の悲惨さを知り、平和について考えていただく企画内容です。

オ. その他

生涯教育に役立つ学習や事業を企画していきます。

Ｅ. 市民の積極的な文化芸術活動を推進するための地域文化活動支援事業

（定款第4条第1項第2号に該当）

【事業概要】

本事業団独自の補助金制度の活用や文化会館の施設利用等の事業団負担により、市民等による自主的な参加、参画型の文化芸術活動を支援し、市民文化の振興に寄与します。

【具体的な事業】

ア. 文化の花咲かそ補助金

《趣旨》

市民の自主的な文化芸術活動を促進し、当館の有効かつ積極的な活用を図るために設けた補助金制度。

《補助対象者》

大阪狭山市内に在住又は文化活動を行っている個人又は団体とし、創造意欲をもって自主的に文化活動を実践されている団体又は個人。

《補助対象事業》

○企画に創造的な発想があり、活動する団体、個人に今後の成長、発展が期待されるもの。

○新しい造形物へのチャレンジ精神に富んでいるもの。

○地域として価値があり、継続すべき事業・公演。

《補助内容》

○1件につき30万円を上限として補助します。

○補助対象事業終了後、1ヶ月以内に本事業団に実績報告書を提出。

《募集方法》

○募集要項を大阪狭山市役所及び当館に配置すると共に、本事業団のホームページにも掲載します。

《選考方法》

○選考委員会（構成：当事業団2名、外部委員3名）において選考します。

※直接利害関係がある場合は選考から除外。

《選考結果及び補助事業の実績》

○本事業団のホームページで公表（個人情報を除く）します。

イ. 大阪府合唱祭（共催企画）

地域のアマチュア合唱団の活動を促進し、音楽文化の振興を図るため、大阪府合唱連盟が当館で行う大阪府合唱祭を支援します。

ウ. その他

その他公益目的を達成するために必要な事業を行います。

F. 市民の文化芸術活動を推進するための基盤整備事業

（定款第4条第1項第3号、第5号に該当）

【事業概要】

市民による文化芸術活動を市民自らが推進できるような環境づくりの一環として、印刷物やインターネットなどの電子媒体による情報発信を行います。また、市民の自主的な文化芸術活動を支援、育成するための場の提供等を行います。

【具体的な事業】

ア. SAYAKAニュース（機関誌）の発行

自主事業・貸館事業も含めた文化催事、主催公演のチケット販売情報、近隣ホールとの連携による他館の公演案内など文化芸術に関する情報をもとに、企画編集する機関誌を発行します。

イ. 文化情報コーナー（会館内に設置）

文化情報の発信受信スペースとして市民が行うイベントのポスター・チラシをはじめ、他館のポスター・チラシ等を掲示、配架し、広く各地の情報を集積します。

ウ. ホームページの運営

当館で本事業団等が行うイベント情報、当館の施設案内や施設空き情報などが閲覧できるホームページを運営し、他館や関連団体等へのリンクが速やかにできるようにします。

エ. L I N Eの配信

L I N E等のSNS媒体を活用し、公演情報を中心とする情報発信や広報、販促活動に努めます。

オ. ポスター・チラシの掲示、配架

大阪狭山市内に設置している当館専用のポスター掲示板で各種公演を案内するほか、市役所・市内公共施設・市内各所の掲示板等にポスター・チラシの掲示や配架を依頼し、PRに努めます。

カ. S A Y A K Aな人の集い

大阪狭山市内や市近郊の文化芸術活動を行っている活動家やグループを当館に集め、地域文化育成のシンポジウムやテーマ発表を行うと共に、懇談の場を設け、相互連携を図り文化シンジケートの構築を意図します。

キ. 文化芸術活動への支援・指導

「貸館は市民事業」を基本理念に市民が施設を利用して行う文化活動を積極的にサポートし、市民の文化芸術活動を指導します。

ク. その他

その他公益目的を達成するために必要な事業を行います。

2. 施設利用事業

市民及び一般利用者のホール利用を促進する。いわゆる貸館事業。

(稼働率75% 入場者数25万人を目標とする。)

別表 2

(2) 収益事業等

収益目的で実施する事業並びに各種業務

ア. 公益目的以外の目的で使用する施設利用料

当館の施設を営業事業の宣伝、営業その他これらに類する目的で利用する場合に課する大阪狭山市文化会館条例規定基本料金の5割増し利用料収入。

イ. 有料駐車場の運営

本事業団が管理運営する有料駐車場の駐車料金収入。

ウ. チケット受託販売

当館で実施される貸館イベント及び提携他館の公演チケットの委託販売手数料収入。

エ. 音楽グッズの受託販売

館内展示の音楽グッズ（オルゴールやブローチなど）の販売受託手数料収入。

オ. 公演グッズの販売

当館での開催公演に関わる主催者側の持ち込みノベルティグッズ（CD、本、コンサートグッズ）の販売手数料。

カ. 有料広告掲載

SAYAKAニュース（SAYAKAホール事業案内機関誌）への広告掲載料収入。

キ. 飲料自動販売機の設置

館内飲料用自動販売機の設置及び販売手数料。

ク. レストランの運営

当館のレストラン営業を行う事業者との事業計画に基づく契約料収入を基とし、レストランホール内で随時開催するスペシャル催事の販売。

ケ. 技術スタッフの提供

館内ホール利用者が公演・催事に必要とする技術・演出スタッフの提供。

コ. 友の会

本事業団が催す公演や事業催事のチケットの先行予約・割引料金の適用等各種サービスを提供する友の会の年会費。

○新規会員 年額2,000円

○継続会員 年額1,500円

サ. その他

以上の他、地域の文化施設として必要な事業を行います。